

2022年8月8日

令和4年度 VOL.16

《 酷暑の日々に
真打登場 》

夏空に映える太陽の花 ヒマワリまもなく見頃です

国営ひたち海浜公園の「みはらしの里」では、約2万5千本のヒマワリが8月10日頃に見頃を迎える見込みです。今年は観測史上最も早く梅雨が明け、成長段階でふんだんに太陽の光を浴びたこと等により、予想よりも3日ほど早く生育。現在は草丈180cm程度の高さで、3分咲きになります。例年、見頃の期間は5～7日程度のため、お早目のご来園がおすすめです。



左/2022年8月8日撮影(3分咲き) 右/2021年8月23日撮影(見頃)

◆太陽が大好きな花

ヒマワリはキク科ヒマワリ属で、北アメリカ中西部原産の一年草。和名の「向日葵」は開花前の成長期に、太陽の動きにあわせて毎日、東から西に向きが変わることに由来。英名でも太陽を象徴する「sunflower(太陽の花)」と呼ばれています。ヒマワリには小輪や大輪、八重咲きや赤い花色など様々な花姿の品種があり、草丈も30cmほどの矮性品種から3mを超える品種まであります。

◆イメージどおりの定番品種

「みはらしの里」では、背の高い大輪の定番品種「ビューティフルサン」を植栽。花畑の中には散策路を設けているので、ヒマワリを間近に見上げながら、花畑に迷い込んだような感覚を味わえます。また、花畑内に設置された「みはらし台」からは、ヒマワリを見下ろして古民家やジニアを背景にSNS映える写真を撮影することができます。

【ヒマワリ】 ■見頃時期:8月10日頃より5～7日間程度 ■品種数:1品種(ビューティフルサン)
■本数:約2万5千本 ■場所:みはらしの里 ■植栽面積:約3,700㎡



みはらし台から撮影(2019年8月20日撮影)

◆ユニークな変わり咲き品種

「泉の広場フラワーガーデン」では色や形、草丈も様々な変わり咲き品種を植栽。清涼感ある白い花弁が魅力的な「プロカットホワイトナイト」や繊細な花弁が美しく折り重なる「東北八重」、約3mの草丈に30cm程度の花が複数咲く「コング」など、全22品種をご覧ください。

【ヒマワリ】 ■見頃時期:8月10日頃より5～7日間程度 ■品種数:22品種(東北八重、コングなど)
■本数:約5千5百本 ■場所:泉の広場フラワーガーデン ■植栽面積:約820㎡



プロカットホワイトナイト
(2021年8月13日撮影)

Information

みはらしの丘ではココアが生育中。
現在は50cmほどの大きさです。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・星・渡邊

TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4